

## 2023年度第7回理事会(定例)



「ジャパネット杯 春の高校バレー 第76回全日本バレーボール高等学校選手権大会」は1月8日(月・祝)、東京体育館(東京都渋谷区)特設コート(センターコート)で男女決勝が行われました。男子は駿台学園が2年連続3度目の優勝、女子は就実が2大会ぶり5回目の優勝を果たしました。

2024年1月15日に開催された2023年度第7回理事会(定例)の概要をお知らせします。

### <決議事項>

#### ●コンプライアンス違反に対する処分決定について

- ・コンプライアンス委員会で審議を行った内容の答申(JSPO資格を持たない対象者)
- ・コンプライアンス案件はスピードや時間軸が重要なため、資料に明記する。

対象チーム	対象行為者	資格	違反行為	理事会処分決定
兵庫県内高等学校 女子バレーボール部	監督	JVA 公認審判員資格 の保有なし	暴言行為	譴責

### 【決議事項】

提案のとおり、処分決定を承認する。

### <報告事項>

#### ●2023年度第3四半期職務執行報告について

法令及び理事会運営規程に基づき、2023年度第3四半期の職務執行報告が会長、業務執行理事、室長・本部長より行われた。主な報告内容は下記のとおり。

**【川合会長／代表理事】**

- ①各スポンサー企業の代表取締役社長・役員とのご挨拶
- ②各種メディアとの取材対応や意見交換
- ③閣僚、官僚、議員との会食面談
- ④各種大会の開閉会式・表彰対応・視察  
(ワールドカップ、BVJ 大阪・松山・須磨・インカレ、天皇杯・皇后杯等)
- ⑤新聞広告賞授賞式出席

**【村上事務局長／大会運営事業本部長】**

- ①第 78 回国民体育大会(鹿児島県)への出張
- ②報酬等検討委員会出席
- ③事務局職員対象新人事制度説明会の実施
- ④コンプライアンス委員会出席
- ⑤JOC 加盟団体専務理事会議出席

**【灰西業務執行理事／指導普及事業本部長】**

- ①指導普及委員会の推進体制構築に向けての作業
- ②2023 年度「JVA 公認講師」認定講習会実施
- ③JVA 体罰・暴力の相談窓口に寄せられた相談事案の確認調査を実施
- ④通報フォームに寄せられた通報事案の確認調査を実施
- ⑤都道府県協会への法人化に向けた現状調査の実施

**【矢島業務執行理事／ハイパフォーマンス事業本部長】**

- ①杭州アジア競技大会(@中国)帯同
- ②パリ五輪予選ワールドカップ チーム対応
- ③各種国内大会視察(Vリーグ・BVJ大阪・天皇杯皇后杯・JOC カップ)
- ④各種合宿視察(女子 U171、U18・20 合同視察)
- ⑤男子・女子強化委員会出席

**【内藤業務執行理事／大会運営事業本部長】**

- ①パリ五輪予選ワールドカップ運営業務
- ②FIVB 役員と関係者との協議
- ③スポーツ庁への国際大会招致に関する説明
- ④故猫田氏国際バレーボール殿堂入り授賞式への出席(@アメリカ)
- ⑤FIVB バレーボール・カレンダー会議への出席(@スイス)

**【紀伊業務推進室長】**

- ①報酬等検討委員会陪席
- ②HPT 研究所伊藤所長との新人事評価制度の打ち合わせ
- ③JVA マネジメント研修実施
- ④新人事制度説明会・第 1 回評価者研修実施
- ⑤コンプライアンス委員会陪席

【川合庶ビーチバレーボール事業本部長】

- ①ジャパンツアー各開催地大会打合せ・開催準備・大会運営／スポンサー対応(BVJ 大阪・松山・須磨)
- ②新規高校全国大会キックオフ会実施
- ③JOC 強化センター会議出席
- ④ビーチバレーアカデミー強化合宿視察
- ⑤JOC アスナビ関連業務打合せ・対応

【藤山マーケティング事業開発本部長】

- ①新規スポンサー獲得・既存協賛社対応及び継続作業
- ②インターブランド社と新ブランディング作業
- ③日本代表グッズ開発・販売促進、ファンクラブ事業の推進
- ④国内大会の協賛獲得、価値向上施策
- ⑤親子向け教育プログラム「つなぐスクール」スタート

●2024 年度運営方針及び事業計画について

村上事務局長より下記のとおり報告が行われた。

今回、2024 年度運営方針を報告事項としたのは、中期経営計画の決議が 3 月のため。事業方針や重点実施項目、そして事業計画は中期経営計画に沿って策定したい。そのため、中期計画に変更が生じて事業方針や重点実施項目に影響が出る場合には、随時反映させていくが、最終的には 3 月の理事会で決議事項として提案をする。また、各事業本部で事業計画を立てていく必要があるため、本日ご意見をいただき、大筋の合意をいただけるのであれば、事業計画の作業に取りかかりたい。

●組織基盤改革プロジェクトの進捗について

灰西業務執行理事より下記のとおり報告が行われた。

前回「都道府県協会に対して法人格取得に向けた現状調査を行った」と報告したものの続報として、本日主だった部分を説明する。

○法人格を持っているかどうか

法人格を取得済み 12 団体 (内訳:一般財団法人 6、一般社団法人 5、公益財団法人 1)

法人格を持っていない 35 団体

既に取得に向けた作業中 8／検討中ではあるがまだ作業には入っていない 27

○年間の予算規模

半分以上は 1,000 万円程度。

またその大半が事業費であり、法人化をした際の管理費のような項目については予算がほぼない状態で運営を行っている状況だった。

○協会運営の課題

現在困っている状況としては、一番は「財源不足」、次に「次世代の人材不足」、それから「競技者の減少」などに続く。

○JVA からのサポート希望項目

望んでいることは「財政サポート」、法人格を取得していく際の「規程整備サポート」、事業運営のなかの「ノウハウサポート」といったことが挙げられた。

今後プロジェクトでは、調査結果を受け、JVAとしてしっかりと都道府県協会が法人化に向かえるよう、財政施策も含めて試算をしていく。どの程度の予算があれば安心して法人化に踏み切ることができるかといった目安等も、次回の理事会でお示しできるよう準備していきたい。

大阪府協会の不適切会計処理の問題から法人化に向かってきているが、都道府県協会にはしっかりと説明ができていなかった。そのため今月末に都道府県協会に集まっていただき、JVAとして法人化を推進していく背景等をしっかりと説明する会議を開催する。そのなかでプロジェクトとしてどのように作業を進めていくか説明をする予定。

### ●コンプライアンス委員会の処分決定

灰西業務執行理事より下記のとおり報告が行われた。

対象チーム	対象行為者	資格	違反行為	JSPO 処分決定
福井県内高等学校 女子バレーボール部	監督	公認バレーボールコーチ 1	暴力行為 身体的ハラスメント・虐待	資格停止 6 か月
栃木県内高等学校 男子バレーボール部	監督	公認バレーボールコーチ 1	暴力・ハラスメント・暴力・暴行その他身体的虐待	資格停止 12 か月

### ●評議員懇談会の位置づけについて(評議員会運営規程の改定案)

村上事務局長より下記のとおり報告が行われた。

評議員会から理事会へ提案された、評議員懇談会を公的な位置づけにすることについて、現状を報告する。評議員会運営規程の第 20 条に新設するよう考えている。

これまでは理事会のおおよそ 1 週間後、評議員会の皆様を対象に、理事会の内容を説明し、意見交換をする場として設けていた。評議員会からの要望にそって規程に盛り込むにあたり、総務部が菊地監事や JOC の法務サポート等に相談してきている。評議員会案では規程に盛り込むにあたり不足を指摘いただいていた。追記案の主だった点は以下のとおり。

名称:意見交換会

開催/招集権者:代表理事

開催頻度:原則として年 2 回(上期 1 回、下期 1 回)

報告事項の具体化

出席者:評議員の他、代表理事、副会長、業務執行理事、事務局長が出席(議長は代表理事)

代表理事は必要に応じて事務局員等の出席を求めることができる。

概要の記録:意見交換会メモとして概要を記録する

今週 19 日(金)に評議員懇談会が予定されているため、その場で評議員から改定案に対するご意見をいただく。その内容を受けて 3 月の理事会でお諮りできればと考えているため、進展にあわせて理事会にお示ししていく。

●功労者Ⅱ表彰報告について

村上事務局長より下記のとおり報告が行われた。

○第15期(2023年度)第3回功労者Ⅱ表彰授賞者

・安部 昭 宮城県バレーボール協会 理事長

・阿部 俊和 徳島県バレーボール協会 会長

以上

発行：公益財団法人日本バレーボール協会 発行人：業務執行理事 兼 事務局長 村上成司  
E-mail：generalaffairs@jva.or.jp